

令和元年度第1回 優良品種・技術評価委員会 議事概要

日時：令和元年 10 月 29 日 (火) 14:00～16:00

場所：東京八重洲ホール

出席した委員：石栗 太、大森 龍一、上 練三*、齋藤 正、高橋 誠、蓬田 英俊（*：委員長）

事務局：倉本哲嗣、山野邊太郎

（いずれも五十音順）

議事概要

・ 品種評価基準の改正について

スギ花粉発生源対策推進方針（林野庁）の改正に伴い、「国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター優良品種・技術評価委員会品種評価基準- 花粉症対策品種等-」について、引用部分について文言を修正する改正を発議し、委員に了承された。

・ 申請のあった品種の評価について

無花粉スギ品種として1系統（静岡県、神奈川県、東京都、富山県、林木育種センターによる共同申請）、少花粉スギ品種として1系統および低花粉スギ品種として5系統（九州育種場からの申請）、マツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ品種として3系統（林木育種センターからの申請）の合計10系統の申請について、検討の結果、すべてが優良品種として評価された。

なお、委員からは花粉症対策品種に係る、花粉を全く生産しない特性および雄花着花性以外の特性について、基準をより具体的にした方が良いとの意見があり、今後検討することとした。

以上